

いつ探せばいいの？

3 ページにある対象種の生き物は、種類によって見つかりやすい時期が異なります。下のこよみを参考にして、その時期に見つかりやすいもの、お目当ての生き物を探すのに適した時期を確認して、調べてみてください。

	5月	6月	7月	8月	9月
 カモのなかま		オシドリ・マガモ・カルガモ コガモ(まれ)			
 マルハナバチのなかま		三色タイプ・外来タイプ 赤色タイプ		黄色タイプ・灰色タイプ	
 セミのなかま		エソハルゼミ		コエソゼミ・エソチッチゼミ エソゼミ・アブラゼミ・ツクツクボウシなど	
 クワガタのなかま		アカアシクワガタ・コクワガタ・スジクワガタ ミヤマクワガタ・ノギリクワガタ		カブトムシ	
 トンボのなかま		シオカラトンボ		ルリボシヤンマ類・アキアカネ・ノシメトンボなど ミヤマアカネ	
 木の実のなかま		ヤマグワ		ミズナラなど ※ヤマグワ以外	

■ 困ったら、迷ったら、参考にしよう！

今回対象となっている生き物についてくわしく知りたい方は、**ミニ図鑑**の51 ページで紹介している本や図鑑も参考にしてください。
また、セミのなかまを鳴き声で調べるときには、右のサイトで声を聞くことができます。

「セミの家/セミの鳴き声」
<http://zikade.world.cocacn.jp/Zikade.html>



★ 生き物さがしのサイトはこちら！

<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa/02chosa.html>



ホームページからも結果を送ったり、分布マップを見たりできます！

★ お問い合わせ・結果の送付先

メールは、sapporo-ikimono@cho.co.jp へ。
郵送・電話・FAX は、下記の**事務局連絡先**へ。



札幌市の生物多様性PR
キャラクター「カッコー先生」

○ さっぽろ生き物さがし 2020 事務局 (さっぽろ自然調査館内)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条7丁目1-45 山岸ビル3階 ☎電話 011 (892) 5306 📠ファクス 011 (892) 5318

○ 主催 札幌市環境局 環境共生担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎 12階 ☎電話 011 (211) 2879 📠ファクス 011 (218) 5108

■ 写真提供・監修 神戸崇・さっぽろ自然調査館



～ 身近な生き物を見つけよう ～

SAPPORO

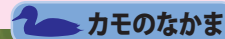
さっぽろ生き物さがし

調査の手引き 2020

札幌市環境局

札幌市では、身近な生き物を調べるきっかけ作りと、市内の生き物の情報収集のため、2015年から「さっぽろ生き物さがし」を毎年開催しています。このイベントは、調査期間中に、森林や草地、水辺などの自然環境の指標となる生き物を市民が調べる一斉調査です。
6年目の今年は、市内で観察しやすい以下の6つのグループの生き物について、春から秋にかけて調べます。みなさんからいただいた報告をもとに、札幌の生き物マップを作成しますので、多くの報告をお待ちしています！

※さっぽろ生き物さがしや指標種についてのくわしい説明は、「さっぽろ生き物ミニ図鑑」のp.3～p.6をご覧ください。

 **カモのなかま**



 **マルハナバチのなかま**



 **セミのなかま**

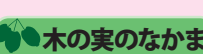


 **クワガタのなかま**



 **トンボのなかま**



 **木の実のなかま**



さっぽろ市
02-02-20-994
R2-2-689

調べ方・報告の仕方について

調査対象の生き物たち

今年のメインは右ページ！

◆ 調べる

実施期間 6月19日(金)～9月30日(水)

対象の生き物を確認したら、市内各地に見つけに行きましょう。家の庭や学校など身近な場所で繰り返し観察してもよいですし、大きな公園や野山に出かけて、調べてもよいです。また、1つの場所で複数の生き物を調べたり、特定の生き物をいろんな所でさがしたり、さがし方は自由です。似ているなかまもいるので、お配りした**ミニ図鑑**や各種図鑑類を参考にしてください。種類が分からない時は、メール等で写真を事務局に送っていただければ、なるべく種名を判定します。

◆ 報告する

報告締切: 10月7日(水)まで

結果を調査場所・調査日ごとにまとめて、①報告シートに書いてメールに添付、ファクス、郵便で送るか、②ホームページ上で入力して送信してください。報告は調査のつどでも、すべての調査が終わってからも良いので、締切に間に合うようにお願いします。たくさん報告できる方は、シートをコピーするか、ホームページ・メールでシートや入力フォームを入手して書いてください。セミのなかまについては、鳴き声を確認した報告も受け付けています。撮影した生き物の写真もありましたら、あわせてお送りください。また、調査の感想や質問、参加風景を撮影した写真も募集しています。メール本文やテキストファイル、お手紙などでお寄せください。

→ 記入のしかたは「報告シート」を参考に!

→ 報告・問い合わせ先は裏表紙に!

◆ 結果まとめ

2021年1月送付予定

結果は事務局で整理・集計します。まとめた結果を送付するほか、全チームに記念品をさしあげます。結果はホームページにも掲載します。特にたくさんの方で調査した参加者や、すてきな写真を送ってくれた参加者には、特別な記念品も用意しています!

● 参加にあたっての注意

野外での活動は安全面に十分注意してください/お子さんは大人と一緒に参加するようにしてください/私有地には無断で立ち入らないでください/一部の原始林など動植物の採集が禁じられている場所では採集しないでください/夏にはスズメバチの活動が活発になりますので、巣のそばに近づかないよう注意してください/送っていただいたチーム名や写真は、札幌市の広報物やホームページ上で使用する場合があります/報告の際にいただいた個人情報は、本事業にのみ利用します

これをさがそう! 今年の対象の生き物たち

今年の対象は以下の6グループです。よく見られる場所やめずらしさもまとめました(★が多いほどめずらしい)。対象種の特徴や見分け方は、**ミニ図鑑**を参考にして、さがしてみましょう。【セミのなかまの調査は、札幌市博物館活動センターと連携し、そちらの成果にも活かされます。】 ※グループのところにあるp.○は、ミニ図鑑のページ数を示します。

グループ	種名	見られる場所	めずらしさ
カモ p.8-9 	◆オシドリ	周りに木のある池や川面	★★
	◆マガモ	市街地の池や川など	★
	◆カルガモ	市街地の池や川など	★
	◆コガモ	池や川など	★★★★
マルハナバチ p.14-15 	◆外来タイプ【外来種】	農村部や大きな公園、庭などの開けた環境	★
	◆三色タイプ	開けた環境や森林	★
	◆赤色タイプ	低地から高山まで、市街地は少ない	★★★★
	◆黄色タイプ	低地から亜高山まで、トラマルは市街地少ない	★★
	◆灰色タイプ	低地の開けた場所	★
セミ p.22-25  鳴声 OK!	◆エゾハルゼミ	低地～山地の森林	★
	◆コエゾゼミ	低地～山地の森林	★
	◆エゾゼミ	低地～低山地の森林	★★
	◆アカエゾゼミ	低山地の広葉樹林	★★★★
	◆アブラゼミ	市街地、公園、河畔林	★★
	◆エゾチツチゼミ	山地のがけ地	★★★★
	◆ミンミンゼミ	山地の森林	★★★★
	◆ツクツクボウシ	河畔林	★★★★
※その他のセミのなかま: ニイニイゼミ、ヒグラシ			
クワガタ p.18-19 	◆ミヤマクワガタ	ミズナラやハリニレの木	★★
	◆アカアシクワガタ	ヤナギやハリニレの木	★★
	◆ノゴリクワガタ	川の周辺のヤナギなど	★★★★
	◆コクワガタ	市街地の公園など	★
	◆スジクワガタ	ハリニレやヤナギの木	★
	◆カブトムシ【外来種】	街灯の下など	★★
トンボ p.16-17 	◆オニヤンマ	小川や溪流沿い	★★
	◆オオルリボシヤンマ	沼や池、流れのゆるい川のそば	★★★★
	◆ルリボシヤンマ	沼や池、湿地のそば	★★
	◆アキアカネ	市街地にもふつうに見られる	★
	◆ナツアカネ	市街地にもふつうに見られる	★★
	◆ノシメトンボ	市街地にもふつうに見られる	★
◆ミヤマアカネ	平地の川ぞいや池のそば	★★	
◆シオカラトンボ	市街地の川ぞいでも見られる	★★	
木の实 p.34-35 	◆ミズナラ/コナラ/カシワ	自然林や公園/市内東部/海岸	★~★★★★
	◆オニグルミ	自然林のふちや川沿いの林	★★
	◆ツノハシバミ	市内西部の山地の自然林	★★★★
	◆ホオノキ/キタコブシ	広葉樹の林/広葉樹の林や公園など	★★
	◆ヤマゲワ	川のそばの広葉樹の林	★
	◆カツラ	林のふちや川沿いの林	★★
◆ツリバナ	自然林や公園	★	